


聖母ニュース



編集・発行
 社会福祉法人聖母会聖母病院
 〒161-8521
 東京都新宿区中落合2-5-1
 TEL03-3951-1111
<https://www.seibokai.or.jp>



聖母病院のニューフェイス

◆ 理 念 ◆

愛をもって病める人を癒されたキリストにならない、国籍、信仰、貧富を問わず、心の通う医療を提供して病める人々の身体的、精神的、社会的、霊的ニーズをみます。

◆ 基本方針 ◆

1. 生命を尊重し、最善の医療をおこないます。
2. 地域医療機関および福祉施設等と連携し、安心できる医療をおこないます。
3. 病院の理念に基づいて質の高い医療人を育成します。

◆ 患者の権利と責務 ◆

患者の皆さまには次の権利が保障されています

1. 平等かつ適切な医療を受けられます。
2. 人権が尊重されます。
3. 病気、治療について十分な説明が受けられます。
4. 医療内容を選択または拒否できます。
5. 個人情報やプライバシーが守られます。
6. セカンドオピニオンを求めることができます。

患者の皆さまへのお願い

1. 適切な医療を受けるために、健康(病状)に関する情報を正しくお知らせください。
2. 医療行為に関して納得したうえで意思を明らかにし、指示に従ってください。
3. お互いによりよい治療と療養生活を送るために、定められた規則を守ってください。

聖書のことば

神は豊かな憐れみをもって、私たちが新たに生まれさせ、イエス・キリストの死者の中からの復活によって生き生きとした希望をもたせ、朽ちることも、汚れることも、しぼむこともない遺産を受け継ぐ者としてくださいました (1ペトロ1:3-4)

By his great mercy we have been born anew to a living hope through the resurrection of Jesus Christ from the dead, and to an inheritance which is imperishable, undefiled, and unfading, kept in heaven for you. (1Peter 1:3)

いのちに寄り添う医療を目指して

病院長 宮越 敬

4月1日、20名の新入職員を迎えました。また、6名が新たに部署責任者に就任しました。一人ひとりが当院を支える貴重な存在です。新入職員の新たな視点、そして新任責任者のリーダーシップに期待しております。

近年、当院では高齢者および母子医療の充実に取り組んでまいりました。高齢者医療では、負担の少ない手術、摂食嚥下支援、褥瘡対策、緩和ケア、そして訪問診療の充実を進めております。特に、きめ細やかなリハビリテーションは当院の強みのひとつです。母子医療では妊娠期～育児期まで切れ目のないケアと、「子どもの総合医」としての小児診療の充実を重視しております。

本年度、医療連携および災害時医療のさらなる強化に取り組みます。「医療連携」では近隣クリニックや急性期基幹病院に加え、介護老人保健施設との連携を一層深めてまいります。「災害時

医療」では緊急医療救護所(新宿区)等との連携を通じ地域のみなさまに安心していただける診療体制の構築を進めます。

当院では、カトリックの精神に基づく「霊的ケア(パストラルケア)」を大切にしています。パストラルケアワーカーが病室を訪れ、患者さんやご家族の不安や痛みに耳を傾け、安心して療養いただけるよう寄り添っています。また、「新しく誕生したいのちの祝福」や、大切な方を見送られたご家族の心に寄り添う「祈りの時間」を持っています。

急速に変化する社会の中においても、カトリック精神を守り、「いのちに寄り添う医療」の実践を第一として努力を重ねます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



185号の内容

いのちに寄り添う医療を目指して	1	聖母病院草創期の物語 第1回	3
整形外科通信 第3回	2	着任医師紹介	3
小児科通信 第3回	2	外来診察表	4



骨を少しでも丈夫にするために

医長 小林亜里

折れにくい丈夫な骨にするには、栄養も大事ですが、刺激を与えることも忘れてはいけません。宇宙飛行士は、宇宙という無重力環境下に滞在する間に体への体重の負荷がかからなくなるため、骨吸収亢進と骨形成低下から骨が弱くなるそうです。最近では仕事も在宅でできたり、買い物もインターネットでできたりと、人によってはほとんど家から出ないでも生活できてしまいます。家の中にばかりいて運動もしないでいると、筋肉も痩せ、体力も落ち、骨も弱くなってしまいます。

そうならないために、歩ける人は歩きましょう。毎日でなくても良いです。1週間に2日くらいは外に買い物に行ったり、散歩をしたりしましょう。週に1〜2回でも4,000歩くらいは歩くようにすると健康にもとても良いそうです。まずは天気の良い日に10分でも15分でも外を歩く習慣ができると良いと思います。猛暑になる前の今がチャンスです。

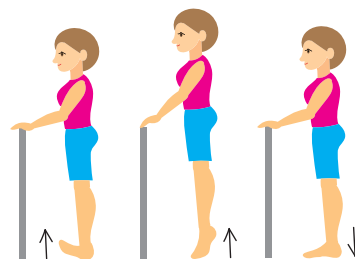
歩くために下肢の筋力強化の簡単な運動もお勧めで

す。リハビリ室で教えてもらってきました。椅子に座って行います。①立ち座り②膝の伸展③足関節の背屈④足関節の底屈⑤足趾の運動、ゆっくり行ってもあつという間に終わります。食事の前後で行うといいかもしれません。

歩くことが難しい人にはかかと落としがお勧めです。立つ、つま先立ちになってからかかとを地面に落とします。立つときに不安定な人は前に机、後ろに動かない椅子を置いて、机につかまったり、すぐに座れる状態で行ってください。立つのが難しい人は椅子に座って足踏みをすることでも効果があります。実際に、車椅子で来院する患者様でかかと落としをするようになって骨密度が良くなった方もいらっしゃいました。

最近では骨粗鬆症の効果的な治療薬がいろいろ開発されて

いますが、薬だけにたよらず、食事や運動を行うことによってより丈夫な折れにくい骨を作りましょう。



保育園に通い始めたけれど、お熱ばかり……どうして？

医長 山中聡子

新年度が始まりましたね。この4月からお子さんの保育園入園を迎えられたご家庭もあったことと思います。私自身も、はるか前になりますが、我が子を保育園に預けた初日、淋しくて泣きながら帰ったことを懐かしく思い出します。

小児科外来は4月に入ると、発熱や鼻水、咳といった風邪症状のお子さんが急に多くなります。そのうちのほとんどが4月から保育園通園を開始したお子さんです。保育園に預けたとたんお熱で呼び出し……を繰り返しているご家庭も多いと思います。それは、次々に新しい風邪ウイルスにかかってしまうためです。集団生活が始まると感染を繰り返すとはわかっていても、何度も……となると心配になりま

すよね。でも大丈夫です。だんだん頻度も減ってきて、1年が経つころには熱を出しにくくなります。辛抱強く、心配し



ぎず待つてみましょう。

熱が出た時の受診のタイミングですが、熱だけで慌てることはありません。熱があっても機嫌よく水分摂取もできているようなら、様子を見て翌日受診でも構いません。ただし、生後3か月未満の38℃以上の高熱は要注意です。なるべく早い受診が必要です。熱以外に、元気がない、食欲がない、機嫌が悪い、尿の回数が少ない、嘔吐や下痢、発疹などの症状がある時も早めに受診しましょう。当院では、血液検査、レントゲン検査、インフルエンザやコロナウイルス、RSウイルス、溶連菌などの迅速検査を実施しています。また、お子さんの状態に応じて外来にて点滴治療も行っています。

普段から生活のリズムをととのえ、食事、睡眠を十分にとれるよう心がけましょう。また、感染症にかかってしまった時は、しっかり回復するまで休ませることが大事です。朝熱が下がっていても午後からまた上がってくることはよくあります。熱が下がっても保育園にすぐに行かせず、まる1日は熱がないことを確認しましょう。また保育園生活に慣れるまでは、休日はゆっくり過ごすことをお勧めします。

環境の大きな変化に不安もあるかと思いますが、親子で少しずつ新生活に慣れていけばよいですね。私たち小児科医も応援しています。心配事があれば何でもご相談くださいね。

聖母病院
草創期の物語 第1回

創立当時の下落合風景

小児科 猪野雅孝



聖母坂から見た国際聖母病院

聖母病院は「博愛と奉仕、科学的治療と精神的慰安を病める人々に与える」ことを目的に現在地に開設されました。当時の病院名は「国際聖母病院(Ste. Marie Hospital: フランス語表記)」、1931年(昭和6年)12月15日に落成祝別式が行われ、12月21日に開院しました。

当時、現在の新宿区内にあった病院は限られていました。1920年(大正9年)に開設された慶應義塾大学付属病院、1930年12月に開設された東京女子医学専門学校(現・東京女子医科大学)付属病院ぐらいでした。そのほか、東京医学専門学校(現・東京医科大学)付属淀橋診療所が1931年5月に開設され、1932年11月ようやく病院となりました。

当時の地名は東京府豊多摩郡落合町大字下落合670。山手線の外側はこの年まで郡制が敷かれていました。東京府(現・東京都)のうち東部の15区を区域とする東京市は、1932年10月1日に近隣の5郡82町村を20区に編成しなおして、それまでの15区と合わせて35区となりました。豊多摩郡14町のうち落合町、戸塚町、大久保町、淀橋町の4町が淀橋区に編成されました。これに伴い、国際聖母病院の所在地は東京府豊多摩郡落合町大字下落合から東京市淀橋区下落合2丁目となりました。その後、1947年に淀橋区、四谷区、牛込区が合併して新宿区となり、1965年8月1日に住居表示が実施されて中落合2丁目5番1号となり、現在に至っています。

聖母病院の周辺帯は一面の雑木林と野原であり、両側の高台を除いて病院玄関から下落合駅付近まで家はまばらで、目白通りにやっとバスが通っていた程度でした。1927年(昭和2年)に西武鉄道村山線(現・西武新宿線)高田馬場(仮)駅―東村山駅間の開通に伴い、下落合駅が開業しました。下落合駅は開業当

初、現在地より東へ300m程離れた高田馬場側にあり、東村山から東京方面への終点でした。1930年7月に現在地に移転しましたが、「野原の中にポツンと建っている」状況でした。青山謙徳神父(1922-2012)は小学校4年生のとき、建設中の病院を見学した帰りのことを聖母病院50年史で次のように述べています。「帰り道は坂を下り、あちこちの畑や林をぶらぶら歩きながら、父と帰った。坂下にはこんもりとした杉の林があり、そのそばに20メートル四方ぐらいの板枠で縁をかためた四角の池があった。その池の何か所かが、板敷の洗い場になっていて、女の人たちが大根を洗っていた。これが有名な練馬大根で、洗ってから干してたくあんにするのだ、と父が教えてくれた。池の水は茶色に濁って、汚い水だなと思った。しかし、洗われている大根の白さは、まぶしいほどにきれいだった。」

また、1929年に人吉修道院(熊本)から国際聖母病院創立の応援にきたシスター有安キトは当時のことを聖母病院50年史で次のように振り返っています。「目白駅には客を待つ人力車が止まっていた。私は人力車に乗り、聖母に向かいました。あの頃、下落合の坂には、当時でも珍しい丁髷(ちょんまげ)の男が歩いていました。それから3年後、病院が始まってから修道院の回り、老人ホームの道などにたくさんのブドウや桃の木も植え、東京のど真ん中に豚、七面鳥なども飼って、当時の食糧難を満たした事など、今は懐かしい思い出となっています。ブドウ棚は終戦後まで続いていました。」

着任医師紹介

- ① 出身地 ② 卒業大学、卒業年度 ③ 専門 ④ 聖母病院の印象 ⑤ 今後の抱負 ⑥ 患者さんへ一言

- ① 東京都
- ② 慶應義塾大学 2007年度
- ③ 精神科
- ④ 癒しのある穏やかさが感じられます。
- ⑤ 運営を含め貢献させていただきます。
- ⑥ お気軽に御相談ください。

たぎうえ ひろゆき
滝上 紘之 医師



- ① 長野県
- ② 東京女子医科大学 2017年度
- ③ 内科(内分泌代謝内科)
- ④ 地域密着型の病院と感じました。
- ⑤ 様々な経験をし、知識を深めたいと思います。
- ⑥ 生活習慣病を深め、健康について一緒に考えていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

ますだ かなこ
増田 佳奈子 医師



- ① 埼玉県
- ② 秋田大学 2021年度
- ③ 内科(腎臓)
- ④ あたたかく、穏やかな雰囲気です。過ごしやすい病院であると感じました。
- ⑤ 地域の医療に貢献できるよう、精進してまいります。
- ⑥ ひとりひとりに寄り添った診療を心がけてまいります。

いのうえ りさこ
井上 理紗子 医師



- ① 東京都
- ② 東京女子医科大学 2022年度
- ③ 産婦人科
- ④ 落ち着いた病院を感じました。
- ⑤ 多くのことを吸収して成長したいです。
- ⑥ 患者様に寄りそった医療を心がけます。

くぼかわ まこ
久保川 慎子 医師



介護予防講座『聖母お元気倶楽部』
開催のご報告と
次回のご案内
聖母病院看護部

2025年度第4回「聖母お元気倶楽部」が2月26日開催されました。地域から22名の皆さまが参加してくださいました。

今回のプログラム

- ① 当院理学療法士オリジナル運動
- ② 当院理学療法士による介護予防講座
- ③ 交流会



*****次回のご案内*****

5月28日木曜日13:30~15:30
当院栄養士による介護予防講座を予定しています。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

外来診察表

◇お知らせ◇ 当院は原則予約制です。ご予約のない患者さまは、お待ちいただく時間が長くなる可能性のあることをご承知ください。 (令和8年4.1~)

		月	火	水	木	金	土 (第3週休診)	
内科	午前診療	①	濱松 永昌	宮本 大介	富澤 学之	宮本 大介	濱松 永昌	宮本 大介
		②	予約外	予約外	予約外	予約外	予約外	市瀬 裕一
		③	富澤 学之	市瀬 裕一	北濱真理子	井上理紗子		井上理紗子
		④	増田佳奈子	井上理紗子	総合診療科	高林英日己	佐々木順子	芦川直輝/稲垣裕介
		⑤	庫川 恵理	川崎 麻紀	庫川 恵理	井上ゆか子	井田真樹子(10:00~13:00)	庫川 恵理
		⑥	藤井 大輔	増田佳奈子	玉置 博之	藤井 大輔		
	午後診療	①	濱松 永昌	川崎 麻紀	玉置 博之	予防接種外来	濱松 永昌	
		②	宮本 大介	北濱真理子	増田佳奈子		大河内遼太郎(神経内科)	
③			砂金瑛美(神経内科)	北原 愛弓		宮本大介(13:30~)		
④			高林英日己		総合診療科	総合診療科		
総合診療科 (院内標榜)	午前			南郷 栄秀				
	午後				南郷 栄秀	田中 祥子		
内視鏡	午前	鈴木辰典(内科)	高林英日己(内科) 安永浩基(内科)	高林英日己(内科) 濱松永昌(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	飯岡愛子(外科)	井上幸紀(外科)	
	午後	第1.3.5 高林英日己(内科)	第2.4 交代制(JOHO東京 新宿メディカルセンター)	高林英日己(内科)	濱松永昌(内科) 宮野省三(外科)	高林英日己(内科) 田中敏明(外科)		
外科	午前	井上 幸紀	井上 幸紀	松延修一郎	田中 敏明	井上 幸紀	田中 敏明	
乳腺外科	午前	加藤 昌弘	菊山みずほ(リンパ浮腫)	菊山みずほ	菊山みずほ		菊山みずほ	
	午後		神野浩光/岩瀬 哲					
泌尿器科	午後	勝井 政博			勝井 政博			
整形外科	午前	①	小川政明(股関節)	橋本健史(足の外来)	小川政明(股関節)	第1.3 村越 薫/第2.4.5 土岐尋江	三島島吉統(膝関節)	交代制
		②	小林 亜里	小林 亜里	土岐 尋江	小林 亜里		
		③	土岐 尋江	藤井 武(脊椎外科)				
	午後		宮本英明(手の外科) 14:00~15:30(予約のみ)					
産婦人科	午前	初診	兼子 絢華	第1.3.5 戸田里実 第2.4 久保川慎子	山内 美和	増澤 利秀	久保川慎子	宮越 敬
		再診	山内 潤 山内 美和	山内 潤 宮越 敬	増澤 利秀	山内 潤 山内 美和 兼子 絢華	宮越 敬(10:30~) 戸田 里実	増澤 利秀 戸田 里実(~12:30) 兼子 絢華
	午後診療			戸田 里実	兼子 絢華	宮越 敬(胎児診断外来)	片岡史夫(腫瘍外来)	
小児科	①	江崎奈緒子	岩丸 良子	江崎奈緒子	大塚 素子	江崎奈緒子	大塚 素子	
	②	前田 由美	前田 由美	第1.3.5 前田由美 第2.4 山中聡子	前田 由美	高橋 美希	前田 由美	
	③	山中 聡子			第3除く 岩丸良子(神経) 第3 松井順子(神経)		第1.5 松井順子	
	④		江崎奈緒子(予防接種)	第2.4 前田由美	高橋美希(予防接種)	大塚素子(予防接種)		
	乳幼児健診		大塚 素子	第1.3.5 猪野雅孝	猪野雅孝(BCG)	岩丸 良子		
	1か月健診	猪野 雅孝 前田 由美 江崎奈緒子	大塚 素子 岩丸 良子	猪野 雅孝 山中 聡子	前田 由美 大塚 素子 高橋 美希	岩丸 良子 高橋 美希		
	専門外来	猪野雅孝(新生児フォローアップ) 第2除く/島田衣里子(心臓) 予約/江崎奈緒子(SLIT)	前田由美(アレルギー) 大塚素子(夜尿症) 予約/岩丸良子	前田由美(アレルギー) 山中聡子(新生児フォローアップ)	月1回/衛藤 薫(神経) 予約/岩丸良子	江崎奈緒子(アレルギー-SLIT) 予約/大塚素子 岩丸良子(予防接種) 高橋美希(予防接種)		
精神科		滝上 紘之	櫻井 昭彦	滝上 紘之	滝上 紘之	滝上 紘之	滝上 紘之	
耳鼻咽喉科	午前	中川 秀樹 大石 直樹	中川 秀樹	中川 秀樹 不定期	齋藤康一郎	中川 秀樹	中川 秀樹	
	専門外来	音声・嚥下外来	音声・言語外来		音声外来		交代制(慶應大・杏林大)	
眼科	午前	太根 ゆさ 不定期/戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈	戸ヶ崎英理奈 河井 明佳	戸ヶ崎英理奈 落合 淳一	海田 千恵 長谷川 三三	第2.4 戸ヶ崎英理奈 第1のみ 非常勤	
	専門外来	特殊予約外来	特殊予約外来	手術	特殊予約外来			
皮膚科	午前	1 診	辻 麗生	辻 麗生	小林里実(辻 麗生)	石河杏奈(交代制) 辻 麗生(交代制)	辻 麗生	
		2 診 予約外来	石河 杏奈 川上 理子	石河 杏奈 小林 里実	矢作 美奈 川上 理子	西山有希子 特殊治療/小林里実	西山有希子 レーザー一般/松浦功一	石河 杏奈 第1吉田 傑/第2.4近藤明里
	午後 専門外来	小児皮膚科・小児レーザー 第1.3.5川上理子 第2.4松浦功一 掌蹠膿疱症性骨関節炎/ 石原陽子(整形) 光線・学童/辻 麗生	乾癬・掌蹠膿疱症・小児レ ーザー/小林里実 ピーリング/ 石河杏奈 辻 麗生	第2.4小児皮膚科・ 小児レーザー/川上理子 乾癬・掌蹠膿疱症/ 小林里実	手術/小林里実 石河杏奈 辻 麗生	乾癬・掌蹠膿疱症/ 第2.4小林里実 光線・学童/石河杏奈		

*休診日：日曜、祝祭日、第3土曜日、クリスマス(12月25日)、年末年始(12月30日~1月3日)

予約センターについて

全科診療予約については、予約センターにて受付致します。下記時間内に直通電話にてご連絡をお願い致します。

代表電話からはお繋ぎの事ができません。

予約受付時間	平日	9:00~16:00
	土曜日	9:00~12:30(第3土曜日除く)
予約センター電話番号	03-6908-1717	

※産婦人科・乳腺外科以外の科は、当日予約は受け付けておりません。
 ※検査の予約変更・キャンセルについて、医療上のご質問がある場合は各科外来へご連絡ください。
 ※診療状況によりご希望の日程で予約が取れない場合がありますが、予めご了承ください。

編集後記

聖母病院
ホームページ
QRコード

当院に関する情報は、「聖母ニュース」のほか、ホームページでもご覧いただけます。診療に関するご案内や各種イベント情報など、多岐にわたり掲載しております。是非一度ご覧いただければ幸いです。 T.O

【聖母ニュース】 偶数月15日発行/受付・待合室に設置
 【聖母病院ホームページ】 <https://www.seibokai.or.jp/>